

ブライティばらきデザイン展開催事業

平松 茂夫* 佐藤 茂*
渡辺 豊** 鷲野谷 昇***
大津 好満***

1. 緒言

当事業は、県内企業がデザインへの関心を高めることによってデザイン開発力の向上を図り、広くデザインの認識を啓発し、同時にデザインの優秀な県産品をPRすることを目的としたものである。

事業の主たる内容は県内の中小・中堅企業が製造する生活関連製品、工業製品及び製品パッケージの中から、品質、機能、デザインの各面にわたって優れている商品を選定し、それらを「ブライティばらきデザイン展」において展示することによって広く県民に公知することにある。

2. 内容

ブライティばらきデザイン展

開催期日：平成3年2月20日～24日（5日間）

開催場所：常陽藝文センター4F 藝文アリーナ

展示内容：1. 感性豊かなグッズたち（優良県産品選定商品展示コーナー）

家具、繊維製品、陶磁器、工業製品等 18社、31品目

2. 日立・ニコンのデザインング

日立掃除機デザインの変遷

ニコングッドデザイン商品の歴史

3. デザイナーのデザインワーク

県内デザイン事務所9社の紹介

4. D・Oのインスタレーション

造形集団D・Oのインスタレーション

5. デザインのうっぴりかわり

デザインの変遷をパネル展示

6. 色・いろデザイン

色彩からのデザインの提示

7. 工業技術センターの開発事例

試作品7品目の展示

* 工芸・意匠部 ** 繊維工業指導所図案部 *** 窯業指導所工芸部

3. 結 果

本展示会は31社、約80点の展示品を7コーナーに分け、あらゆる角度からデザインを紹介した。それぞれのコーナーは商品の展示と同時に開発の背景、コンセプト、デザインの変遷等ソフト面からも提示・説明され、デザインプロセスの広い展示になった。またインダストリアルデザイン、グラフィックデザイン、クラフトデザイン等から参加が得られ、デザイン分野に関しても広い紹介になった。本展示会の参加企業、来場者のデザインへの関心の高さは当初の予想を越え、本事業への期待も大きく、さらに継続、発展する必要がある。

なお、本事業は商工労働部工業振興課、工芸・意匠部、繊維工業指導所図案部、窯業指導所工芸部のデザイン担当でデザイン推進会議を構成し、本事業実施に当たった。

終わりに、本事業実施に御協力いただいた財団法人日本産業デザイン振興会、財団法人常陽藝文センター、茨城新聞社、並びにいばらきクラブ1、協議会、造形集団D・O、株式会社日立製作所、株式会社ニコン、株式会社日本カラーデザイン研究所にこの誌を借りてお礼申し上げます。



図1 ブライトいばらきデザイン展示会風景